

人事考課の課題解決セミナー

～よりよい人事考課の運用に向けて、
人事部・労働組合がやるべきことを学ぶ～

2018年2月19日(月)・20日(火)
(両日とも10:00～16:30)

特 色

従業員には、やりがいを感じて働いてほしい、一人前になつてほしい、能力を発揮して組織に貢献してほしい…ということがみなさんの共通の願いでしょう。

そのために重要な役割を果たすのが、人事・賃金制度、なかでも人事考課制度です。制度そのものに、評価結果に、従業員が納得しているかどうかが重要なポイントだといえます。人事部・労働組合としては、制度面のみならず、評価者の課題を含めて改良していくことが常に求められます。

本セミナーでは、人事考課の基本を確認したうえで、制度の課題と評価者の課題を区分けし、それぞれの解決策を考えて

いきます。講義に加え、ケーススタディーを活用し、評価者の立場から、評価の難しさ、納得度を高める目標、行動計画づくり、育成につながるフィードバック方法を検証してみます。そして、人事考課実施上の課題について、人事部(労働組合)としては、どのような視点・着眼点を持って、解決の方向性、解決策を打ち出していくか、その手がかりを考えます。

講師は、人事考課者研修、目標管理研修、管理者研修等で経験豊富な当センターコンサルタントが担当します。従業員のやりがい、納得性の高い人事考課を実現するために、ぜひご参加ください。

講 師

むら こし まさ お
村越 雅夫
日本賃金研究センターコンサルタント

会 場

御茶ノ水トライエッジカンファレンス
東京都千代田区神田駿河台4-2-5
御茶ノ水NKビル(トライエッジ御茶ノ水)11F
TEL 03-5289-0177

参加対象者

人事・総務部の担当者、労働組合の担当者

参加費用

会員 54,000円(税込)
一般 60,000円(税込)

※参加費用には、テキスト代、昼食代を含む。
※会員とは、産労総合研究所発行の定期刊行誌いすれかのご購読者。
定期刊行誌については申込書を参照してください。

★本セミナーの特徴★

- 人事考課の適正化のために人事部(労働組合)が検討(マネジメント)しなければならない考課方法、考課段階、処遇への活用方法・反映度、考課ウエイト、考課のベースとなる基準について学びます。
- ケーススタディーを通じて、評価結果の評価者間のバラツキ、フィードバック結果に対する部下の納得度のバラツキの要因を検討し、それらを含めた評価実施上の課題を明らかにし、その解決策を検討します。
- 現場の評価者はどんな事に困っているのか、評価力、フィードバック力の向上には何が必要なのか、人事部(労働組合)ができる支援にはどんな事があるのかを考えます。

講師プロフィール



むら こし まさ お
村越 雅夫

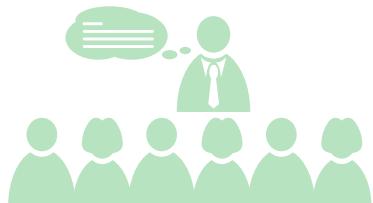
日本賃金研究センターコンサルタント。1957年生まれ。学習院大学法学部卒業。金融機関、医療関連製品メーカーを経て、1996年よりコンサルタント。人事・賃金制度、評価制度、目標管理制度、人材育成システム等の設計・運用支援、労使関係の課題解決支援、管理職のマネジメント研修、営業教育等のテーマを中心に企業指導・講演を行う。経営と実務家の視点に立った、わかりやすい語り口に定評がある。

お申し込み
お問い合わせ

産労総合研究所付属 日本賃金研究センター セミナー事務局
〒112-0011 東京都文京区千石4-17-10

TEL: 03-5319-3628
FAXフリーダイヤル: 0120-73-3641
E-mail: cnt01@sanro.co.jp

講 義 内 容 <予定>

1日目 2月19日(月)10:00~16:30	2日目 2月20日(火)10:00~16:30
<p>I. 人事考課制度の位置づけ</p> <p>(1)人事考課制度の基礎知識 ①企業のマネジメント全体から見た人事考課制度の位置付け ②経営システムから見た人事考課制度の領域</p> <p>(2)人事考課制度導入や改良を考えるときの与件 ①企業内のマネジメントから見た与件 ②人事部門(労組)から見た与件</p> <p>(3)人事考課制度にはどのようなタイプがあるのか ①典型的な3つのタイプと、その特徴 ②それぞれのメリット/デメリット</p> <p>(4)人事考課の実際 ～実際の企業ケーススタディを利用して、評価者の立場で 人事考課の構造とその狙い、進め方の理解を深めてみる～</p> <p>[ケースで取り上げる知識／スキル]</p> <p>①人事考課制度と、昇給/昇格/昇進との関連の基礎知識 ②評価項目とその狙い ③人事考課の納得度を高める目標/行動計画設定の構造とその条件 ④目標値展開の基礎知識 ⑤人事考課結果の納得度を高める一次評価結果決定までのプロセス ⑥評価段階を判断する材料と、評価段階の決め方 ⑦納得度を高める、育成につながる評価のフィードバック手法の知識</p>	<p>II. 課題解決の手がかり</p> <p>(5)ケースからわかる人事考課実行上の課題はなにか ①自社評価者の評価力と、評価方法の難易度のギャップ ②評価者の計画力、計画展開力、育成力の課題 ③目標の納得度の限界性 ④行動把握の限界性 ⑤評価者の行程能力課題</p> <p>(6)人事考課制度上の課題をどのように見極めるか ①自社の方針／戦略と、評価結果の乖離度合いを確かめてみる ②自社の人事考課制度の狙いと、階層間／世代間の賃金バランスを見てみる ③評価結果の個人別賃金や待遇への反映度を確かめてみる ④人事部門、労働組合の人事考課実行への支援内容を考えてみる ⑤実際の企業例で、人事考課制度の課題を検証してみる</p> <p>(7)ここまで、検討された課題と解決策の整理</p> 

お申込みについて

1. お申込みは、下記の「参加申込書」にご記入のうえFAX(フリーダイヤル)でお送りください。
2. お申込みを受付後、数日以内に、受講証・会場案内を郵送します。
3. 請求書(受講証と共に郵送)、領収書(セミナー当日お渡し)はご希望の場合のみ発行いたします。必要な方は「参加申込書」にご記入ください。
4. 先着順に受付け、定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申込みください。下記Webサイトからもお申込みできます。なお、電話によるお申込みは受付けておりません。
5. お申込み後のお取消しの場合、代理出席をご考慮ください。
6. 開催日より5日前(土日・祝日を除く)以降のお取消しには、キャンセル料をいただきます。

(5~3日前:参加費の30%、前々日:同50%、前日・当日:同全額)
なお、前日・当日のキャンセルの方にはテキスト・資料をセミナー終了後にお送りします。

7. 参加費は、開催日までに、下記の指定銀行にお振込みください。

三菱東京UFJ銀行 駒町中央支店
(普通) 1022849
口座名: (株)産労総合研究所セミナー
力 サンロウソウゴウケンキュウショセミナー

※振込手数料は、ご利用者でご負担願います。

8. 同業他社様からの受講はお断りさせていただくことがあります。
あらかじめご了承ください。

参 加 申 込 書

専用FAX  0120-73-3641

WEBサイトからのお申込み

<http://www.e-sanro.net/>

人事考課の課題解決セミナー		2018年2月19・20日開催		お申込日： 月 日		
企業名 団体名			電 話			
			F A X			
			eメール			
所在地			業 種		従業員数 組合員数	人
	ふりがな	所 属 役 職				購読誌名 (○印)
参加者 氏 名						賃金事情・労務事情・人事実務 労働判例・企業と人材・医事業務 看護のチカラ・病院羅針盤

※プライバシーポリシーにより個人情報をお取扱いいたします。
個人情報保護方針については、産労総合研究所ホームページ (<http://www.e-sanro.net/>) をご覧ください。